

活動報告（11月レポート）

担当：静岡県西部農林事務所農地整備課

表題：三方原用水リニューアル工事中！

期間：令和元年11月～令和2年2月

場所：浜松市北区・西区

県西部農林事務所は、天竜川の秋葉ダムで取水した水を浜松市の約3,300ヘクタールの農地へ供給している三方原用水の更新事業を実施しており、今年度は北区根洗町など12カ所で水路の更新工事を行っています。

三方原用水は浜松市の多種多様な作物栽培に利用され、工事のために長期で断水することは難しいため、農業用水の需要が減る11月から2月にかけて、農業者の協力を得ながら「3日断水4日通水」を繰り返し、毎週3日間の短期断水期間に工事を実施しています。

工事は既存の用水管を取り壊さず、既存管の中に新たな管を作る「管更正工法」で、経済的、効率的な最先端の工法を採用しています。

11月28日（木曜日）には、浜松土地改良区、地元建設会社と協働で、三方原用水が校舎近くを通る浜松市立都田南小学校において、農業用水の役割と更新工事の仕組を学ぶ出前講座を開催しました。

参加した5年生の児童らは、地域の農業や農業用水に関する講義の後、管更正工法の模型実演を見学し、農業や建設産業など地域の産業を知る貴重な機会となったようです。

西部農林事務所は、今後も、農業生産の基礎となる農業用水の安定供給と合理化を図るため、用水管の更新等、各種工事を実施してまいります。



挿入された新しい用水管



地域の小学校での出前講座の様子